

## まちづくり計画の事業計画・2020年度計画

五か年計画  
→：従来からの継続内容を示す  
◎：2020年度の重点事業とする

『まちづくり基本方針』	区分	事業分野	事業の方向性	事業名	活動内容・活動例	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
①「住み続けたいまちづくり」(町・生活)	安心	災害リスクの極小化	災害予防(地震、水害、台風、火災に向けた危険対策や防災訓練)	地区防災計画の見直し	災害時の活動体制、役割分担、避難計画、ライフライン計画	◎	→	→	→	→
				学区防災訓練の実施	防災意識の向上、防災計画の検証と改善	◎	避難訓練の実施	訓練の充実	各町内会への浸透	→
		対応への社会の仕組み	災害応急対応(救急、救援、避難)	自主防災組織の活性化	各町の自主防災組織の情報交換と相互研鑽活動	各町内会の取組みとの連携	→	→	→	→
		意識向上	防災教育(個人の安全に対する知識と行動)	学区防災員の養成	防災員養成のための講習、研修会などの実施	→	→	→	→	→
		安全確保への信頼	被災後対策(避難所、災害ボランティア対応)	避難所の運営	避難所の確保、物資・ボランティアの受け入れ対応など	被災後対策の検討	体制作りと運用	体制の充実	→	→
	安全	防犯	自らを守る意識の啓発	地域の防犯パトロール活動	防犯パトロールの実施	組織の立上げ検討	組織的パトロール実施	住民の参加	→	→
				子供の見守り活動	登下校時などの見守り活動(防犯ブザー、子供110番旗の設置)	取組み案作成	活動実施	見直し、改善	→	→
				高齢者世帯への個別訪問	振込め詐欺、暮らしのトラブル情報などの注意の案内	取組み案作成	活動実施	見直し、改善	→	→
		防犯活動の推進	防犯のための対策	落書き消し、防犯灯設置、防犯カメラの設置運用など	各町内会の取組みとの連携	→	→	→	→	→
		安全な防犯環境の整備	防犯広報活動	防犯教室、防犯キャンペーン、防犯監視活動など	◎	取組み案作成	活動実施	地域への浸透	→	→
	交通安全	交通安全教育	交通安全教育活動	交通安全教室、交通安全キャンペーンなど	→	→	→	→	→	→
		交通安全活動	交通安全点検活動	通学路、生活道路の安全確保道路の安全点検とその対策	◎	→	→	→	→	→
		道路交通環境の整備	交通安全啓発活動	学区内啓発看板の適正な管理事故防止看板、徐行看板、とびだし坊やなどでの注意喚起	◎	→	→	→	→	→

## まちづくり計画の事業計画・2020年度計画

五か年計画

→：従来からの継続内容を示す

◎：2020年度の重点事業とする

『まちづくり基本方針』	区分	事業分野	事業の方向性	事業名	活動内容・活動例	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
環境 美しいまち (将来の世代へ引き継ぐための取り組み)	環境	自然環境保全	自然環境保全	水辺と緑の整備	河川沿いの樹木の育成	取組み案作成	活動実施	見直し、改善	→	→
				生物多様性の保全	自然の生き物との共生					
				田園風景の保全	ふるさと環境の維持					
				景観づくり活動の支援	住宅や周辺地域の緑化					
		地域の環境を守る取り組み	地域の環境を守る取り組み	地域のことを知る取り組み	環境学習イベント等に参加	取組み案作成	活動実施	見直し、改善	→	→
				環境対策の啓発・普及・促進	環境活動の学習					
				自然エネルギー	太陽光・風力・小水力の利用					
		廃棄物の適正処理	廃棄物の適正処理	省エネ啓発	緑のカーテンで省エネ(ゴーヤカーテンなど)	各町内会の取組みとの連携	→	→	→	→
				適正な廃棄物処理の推進	公害防止の監視活動					
				不法投棄への対応	不法投棄監視(不法投棄禁止看板など)					
				廃棄物の減量化	ゴミの減量化活動					
		環境美化活動の推進	環境美化活動の推進	リサイクルの推進	リサイクル資源の回収、廃食油の回収など	啓発の取組み研究	啓発活動の実施	活動内容の充実	→	→
				環境美化への啓発	学習講座などの環境教育、環境美化キャンペーンなど					
				環境美化・保全活動	カーブミラー、防犯灯の清掃 町内美化(クリーン作戦・落書き消しなど)					
				環境活動団体との連携	関係活動組織、ボランティアなどとのネットワーク作り	検討	協働活動	→	→	→
まちおこし	地域活性化	地元資源の発掘と見直し	「地域資源の活用」チーム	例えば、 ・特産品の販売コーナー ・匠の技(業師)の紹介 ・草津風土記、山田の歴史、名所などの民話や文化・歴史掘り起し ・癒しのスポットの紹介、整備	◎アイデアの抽出					
					◎アイデアの抽出	計画の作成・試験運用	更なるテーマの拡張と展開	→	→	→

## まちづくり計画の事業計画・2020年度計画

五か年計画  
→：従来からの継続内容を示す  
◎：2020年度の重点事業とする

『まちづくり基本方針』	区分	事業分野	事業の方向性	事業名	活動内容・活動例	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
② 「健幸なまちづくり」(人)	福祉	地域福祉	協議会が地域展開に関与できる範囲で関わる。(原則的に草津市、社協の活動に任せること)	一人暮らし・要援護への対応	-	-	-	-	-	-	
				地域支え合い運送支援	-	-	-	-	-	-	
		地域の支え合い		子育て相談	-	-	-	-	-	-	
				子育て支援	-	-	-	-	-	-	
	健幸	「健幸宣言」推進	緊急避難時の要支援者への支援対応	地域の支援体制づくり	福祉防災マップの作成・更新	作成	実施活用	体制の拡大	活動内容の見直しと改	→	
				見守りの体制づくり	高齢者安心ガイドマップの活用						
			健康推進事業の実施	「健幸宣言」①健康への理解	健康意識の高揚のための計画的な勉強会、講習会	計画の策定	活動の実施	テーマの展開	活動内容の見直しと改善	→	
				「健幸宣言」②生活習慣	健康づくりのための生活習慣の改善に向けての啓発活動						
				「健幸宣言」③健康管理	健康診断の大切さを伝え、自分自身の健康管理ができるようにする。(健康チェック)						
	体育	スポーツ推進	スポーツの啓発	「健幸宣言」④食生活	カロリー等、バランスのとれた食生活の啓発活動	○	→	→	→	→	
				「健幸宣言」⑤運動習慣	スポーツ、体育の大切さを啓発する。						
				やまだウォークの実施	簡単な運動やウォーキングが健康に有効であるとの啓発と	○	→	→	→	→	
③ 「ふれあいのあるまちづくり」(結びつき)	次世代いきいき	地域協働校	地域で子どもが育つまちづくり(子どもと大人が共に参加できる機会の創造)	地域で子どもが育つまちづくり(子どもと大人が共に参加できる機会の創造)	わんぱくひろばの開催	地域の大人と子供のふれあいの場の提供	○	→	→	→	
				アドベンチャーハウスの実施	子供たちに宿泊体験をさせることで、子供たちの自立性への気づきにつなげていく。	○	→	→	→	→	
				子ども参加のイベント	子供育成、食育、料理、工作など	検討と実施	→	→	→	→	
	青少年育成	青少年育成	協議会が地域展開に関与できる範囲で関わる。(原則的に青少年健全育成山田学区民会議の活動に任せること)	青少年育成にふさわしい環境づくり	青少年育成講座の開催	検討と実施	→	→	→	→	
				人権研修の実施	体系的な研修						
	人権	人権学習	(従来からの同和教育推進協議会との協働)	町内学習懇談会の開催	各町単位で実施する	○	→	→	→	→	
				館外研修の実施	現地に出向いて研修する	○	→	→	→	→	

## まちづくり計画の事業計画・2020年度計画

五か年計画  
→：従来からの継続内容を示す  
◎：2020年度の重点事業とする

『まちづくり基本方針』	区分	事業分野	事業の方向性	事業名	活動内容・活動例	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
		ふれあい	地域住民のふれあいの機会の創造	山田ふれあいまつりの実施	地域の住民、参加者同士の親睦と、文化活動などへのふれあいの場の提供	◎	→	→	→	→
	コミュニケーション	人の輪と広がり	交流する場の提供	「ふれあい広場」チーム	例えば、 ・やまだの日(市)企画 ・デザートクッキング ・若い主婦が立ち寄りやすいセンター ・野菜、果物のフリーマーケット形態の販売	◎	アイデアの抽出	計画の作成・試験運用	更なるテーマの拡張と展開	→ →
④「まちづくりのための協議会」(しくみ)	情報発信	協議会のことを知って理解してもらう。住民の声を聞きまちづくりを充実させる	まちづくり通信「やまだ」の発行	紙面ベースの広報誌を通じて、協議会活動の紹介と、参加協力してもらえるきっかけ作りをする。	◎	→	→	→	→	→
	広報									
	情報共有	ホームページの運営・管理	広報誌では十分伝えられない詳細な情報を双方向で交換できるようにし、協議会活動を見える化するとともに活性化する。	◎	運用検討	情報収集方法検討	双方向性の検討	情報の活用化	→	
	組織の活性化	人材育成	協議会を担う人材養成 協議会組織の機能強化	勉強会・講習会の開催	館外研修の実施	→	→	→	→	→
		組織交流	市行政各機関との連携・協議を密にする。 各種団体とのWin-Winな関係	行政機関との連携 各種団体との連携	まちづくりトークの実施 各種団体との棲分けと協賛活動	→ →	→ →	→ →	→ →	→ →
			地域力の向上	地元から理解と協力をしてもらえる協議会	各町内会と協議会との関係強化の取り組み	→	→	→	→	→
	運営	総務	総務関係の全般処理	協議会の全般業務	協議会活動全般の運営と、その評価および改善	→	→	→	→	→
		センターの管理	まちづくりセンターの指定管理の運営	地域まちづくりセンターの管理運営	運営状況の把握と、管理	→	→	→	→	→
	企画	まちづくりプラン	持続可能な都市構造の実現 (20年先の山田の未来ビジョンの具現化)	「明日の山田を創る会」チーム	市へ提出の「まちづくりプラン」の作成、ほか	◎	新センター建設への準備	センター建設	運用	
				「山田の未来を話し合うワークショップ」チーム	若者チームが中心になって、20年先の山田の発展を企画	◎	ビジョン作成	ビジョンの計画	計画の実施	計画の見直し・改善
				「山田未来区」チーム	これから山田を見つめ直して、活気あふれるまちづくりを摸索していく。	◎	アイデアの抽出	計画の作成	体制整備・準備	実施 運用